



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 シーケーディ株式会社

コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 舟橋 典孝

TEL 0568-74-1006

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,477	9.0	1,059	△22.8	1,269	△15.4	834	△2.8
23年3月期第1四半期	16,029	70.6	1,373	—	1,500	—	858	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 946百万円 (47.9%) 23年3月期第1四半期 640百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.15	—
23年3月期第1四半期	13.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	71,093	45,818	64.4
23年3月期	72,171	45,335	62.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 45,818百万円 23年3月期 45,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	0.3	2,500	△32.0	2,450	△33.6	1,400	△36.2	22.06
通期	72,000	△0.0	6,000	△20.0	5,900	△21.6	3,400	△25.7	53.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	69,429,349 株	23年3月期	69,429,349 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	5,975,272 株	23年3月期	5,975,272 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	63,454,077 株	23年3月期1Q	62,167,456 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
〔生産、受注及び販売の状況〕	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災がもたらしたサプライチェーン寸断及び電力不足による生産減少、先行き不透明感に対する不安からの設備投資の中断・延期や個人消費の下振れ、という3要因を織り込んだの推移となりました。しかしながらサプライチェーンの予想以上に早い復旧や電力不足への早期対応など、民間企業の必死の努力が経済の早期回復の原動力となりつつあることから、リスク要因は依然として残るものの、景気の回復基調がこれ以上下振れすることは回避されつつある状況となりました。

こうした中、当社グループの自動機械部門では、生産正常化への不安感から受注予定物件が第2四半期以降に延期される事態も少なくない状況になっております。機器部門では中国市場での受注拡大に努めるとともに、引き続き堅調を維持している国内半導体関連業界、二次電池関連業界、工作機械及びLED関連設備などの、スマートフォンを中心とした関連需要の受注確保に注力いたしました。また、東日本大震災の影響から一部電子部品などで調達リスクが発生したものの、流通在庫品や代替品の確保に努めた結果、影響を最小限に留めることができました。

このような状況のもとで、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高17,477百万円（前年同四半期比9.0%増）、損益面では、クレーム実績率に基づき製品保証引当金を増額したほか、取引先の倒産に伴う貸倒引当金、震災対策費をそれぞれ計上したことにより、営業利益1,059百万円（前年同四半期比22.8%減）、経常利益1,269百万円（前年同四半期比15.4%減）、四半期純利益834百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度に比べ1,078百万円減少の71,093百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加はありましたが、売上高の減少に伴う売上債権の減少及び借入金の返済、法人税等の支払いによる預金の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ1,561百万円減少の25,275百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加はありましたが、借入金及び未払法人税等がそれぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ483百万円増加の45,818百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上が、配当金の支払いを上回ったことによるものであります。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度に比べ1.6ポイント増加の64.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期におきましては、中国のインフレ不安や欧米経済の停滞感、国内では復興財源確保による財政赤字の拡大や引き続きの電力供給不足懸念など、外部リスク動向を注視していくことが必要です。当社グループにおいては依然として大きく成長する中国などのアジア・アセアン市場に向けての製品開発と販売を拡大するためのインフラ整備を進め、また、震災影響で中断・延期された物件を受注確保することにより売上の拡大を図ってまいります。

このような状況から、第2四半期累計期間及び通期の予想については、現時点では平成23年5月12日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,849	6,145
受取手形及び売掛金	19,290	18,235
営業未収入金	3,150	3,164
商品及び製品	3,586	3,601
仕掛品	2,447	3,534
原材料及び貯蔵品	10,566	11,473
その他	1,994	1,681
貸倒引当金	△83	△106
流動資産合計	48,801	47,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,308	8,194
その他（純額）	10,324	10,336
有形固定資産合計	18,633	18,530
無形固定資産	262	363
投資その他の資産	4,474	4,467
固定資産合計	23,370	23,361
資産合計	72,171	71,093
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,030	11,983
短期借入金	3,551	2,699
未払法人税等	2,666	136
賞与引当金	49	867
その他の引当金	46	385
その他	5,595	5,507
流動負債合計	22,939	21,580
固定負債		
長期借入金	2,299	2,124
引当金	195	140
その他	1,401	1,428
固定負債合計	3,896	3,694
負債合計	26,836	25,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,735	12,735
利益剰余金	26,672	26,999
自己株式	△5,040	△4,996
株主資本合計	45,383	45,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579	574
為替換算調整勘定	△627	△510
その他の包括利益累計額合計	△48	63
純資産合計	45,335	45,818
負債純資産合計	72,171	71,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	16,029	17,477
売上原価	11,505	12,878
売上総利益	4,524	4,598
販売費及び一般管理費	3,150	3,538
営業利益	1,373	1,059
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	33	53
為替差益	41	71
受取補償金	1	91
その他	102	50
営業外収益合計	182	269
営業外費用		
支払利息	19	19
売上割引	25	25
その他	10	14
営業外費用合計	55	59
経常利益	1,500	1,269
特別利益		
固定資産売却益	1	27
その他	1	2
特別利益合計	3	30
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	2	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	78	—
その他	15	—
特別損失合計	98	9
税金等調整前四半期純利益	1,405	1,290
法人税、住民税及び事業税	115	63
法人税等調整額	432	391
法人税等合計	547	455
少数株主損益調整前四半期純利益	858	834
四半期純利益	858	834

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	858	834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△284	△5
為替換算調整勘定	66	116
その他の包括利益合計	△218	111
四半期包括利益	640	946
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	640	946
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,034	13,995	16,029	—	16,029
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	46	47	△47	—
計	2,034	14,042	16,076	△47	16,029
セグメント利益	85	1,798	1,884	△511	1,373

- (注) 1. セグメント利益の調整額△511百万円には、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△519百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにシーケーディグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,429	15,047	17,477	—	17,477
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	45	45	△45	—
計	2,429	15,093	17,523	△45	17,477
セグメント利益又は損失(△)	△94	1,732	1,638	△578	1,059

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△578百万円には、セグメント間取引消去8百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△587百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにシーケーディグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	3,035	+29.1
機器部門	14,275	+4.2
合計	17,311	+7.9

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	3,088	+6.9	9,576	+36.0

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	2,429	+19.4
機器部門	15,047	+7.5
合計	17,477	+9.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。